

2018年度（平成30年度）

事業報告・決算書

一般財団法人備後地域地場産業振興センター

〒721-0974 広島県福山市東深津町三丁目2番13号

TEL084-924-4510・FAX084-924-4665

2018年度（平成30年度）事業報告

I 事業

1 福山市ものづくり交流館指定管理事業（福山市からの指定管理事業）

福山市ものづくり交流館は、ものづくりを通じて、ものづくり活動等の振興及び市民交流を促進することを目的に設置され、2014年（平成26年）7月より当センターが指定管理事業を受託し運営を行っている。

当交流館の管理にあたっては、市民・団体・企業等が、会議や事業活動の発表、展示会に利用できるコンベンション機能や創業支援のほか、多様な世代向けのものづくり講座等を通じて、ものづくりへの理解と情報発信を行う場としている。

また、福山地域のものづくり企業を支援するとともに、駅前の集客施設という立地条件を活かし、市民が交流しやすく、大学や企業とも連携しやすい施設、さらには、まちづくりに関する市民等の活動拠点として、活用されるよう努めている。

(1) ものづくり工房の利用

ものづくり工房には、工房・工作機械室や講義室があり、「企業等がものづくり体験を市民へ提供する場」「市民が自らものづくりを楽しむ場」として、無料で利用いただいた。

利用件数 67件 1,091人

(2) ものづくり企業支援事業

榮久庵憲司さんのデザイン実績を学び、誰でも気軽に参加できる「でざいん談話室」を主催の中つ国グローバルデザイン振興協会と共催で取り組み、GKデザイン総研広島の支援もいただき、参加者のものづくりとデザインの関心を高めた。

ア 第1回 榮久庵憲司のモノづくり・でざいんの原点

- (ア) 開催日 2018年（平成30年）4月22日（日）
- (イ) 講師 福山大学人間文化学部 教授 中嶋 健明
(株) GKデザイン総研広島 代表取締役 弥中 敏和
- (ウ) 参加者 24人

イ 第2回 アストラムラインのトータルデザインとデザインプロセス

- (ア) 開催日 2018年（平成30年）6月16日（土）
- (イ) 講師 (株) GKデザイン総研広島 代表取締役 弥中 敏和
- (ウ) 参加者 27人

ウ 第3回 福山だからできるヒト・マチ・モノのデザイン

- (ア) 開催日 2018年（平成30年）8月18日（土）
- (イ) 講師 中国経済産業局産業部流通・サービス課 課長補佐 中野 伸二
(株) GKデザイン総研広島 代表取締役 弥中 敏和
福山観光(株) 常務取締役 漆川 治樹
(株) まちづくり三原 統括マネージャー 滝口 隆久
福山大学経済学部税務会計学科 教授 張 楓
福山大学経済学部経済学科 助教 中村 和裕
- (ウ) 参加者 28人

エ 第4回 こども園つくしの経営理念と空間デザイン

- (ア) 開催日 2018年(平成30年)10月27日(土)
 (イ) 講師 広島工業大学 教授 前田 圭介
 社会福祉法人つくし会 理事長 甲斐 弘美
 テキスタイリスト 甲斐 小夜子
 (ウ) 参加者 32人

オ 第5回 イメージの物差しは、商品・ブランド化の必須ノウハウ

- (ア) 開催日 2018年(平成30年)12月15日(土)
 (イ) 講師 (株)日本カラーデザイン研究所 シニアコンサルタント 杉山 朗子
 (ウ) 参加者 40人

カ 第6回 音楽デザイン&榮久庵憲司先生へのオマージュコンサート

- (ア) 開催日 2019年(平成31年)2月17日(日)
 (イ) 講師 福山市立大学都市経営学部 教授 近藤 桂司
 出演者 ピアノ 池田 尚子
 シンセサイザー 藤田 意作
 (ウ) 参加者 72人

(3) ものづくり市民啓発事業

多くの市民にもものづくりの楽しさを体験し学んでいただくために、募集したもののづくり講師等による講座を開催した。

ア ものづくり工房講座

講座内容	講師	回数	延参加数
樹脂粘土でミニチュア	出原芳恵	8	60
紙工作	梅吉	2	26
ポーセリンアート・ポーセラーツ	浦邊加代子	9	60
紙すき体験	エコローズ企画	2	20
包丁研ぎ講座	〃	9	84
布ぞうり	〃	10	68
ダンボール織機で織物	〃	1	8
布遊び	〃	2	24
松ぼっくりツリー	〃	1	14
カラーウール	尾高洋子	1	5
布手芸	掛谷キクエ	11	106
パステルアート	片山敦子	3	32
組み木人形・銘木木工	木楽会	24	218
切り絵	切絵たかし	1	10
籐手芸	桑田眞江	6	40
牛革キーチェーン	小坂美順	1	8
筆遊び	坂井朋美	8	66
手芸	坂本幸子	4	53
タイルクラフト	佐藤智美	1	6
デザイン書道	高田優子	1	7

講座内容	講師	回数	延参加数
消しゴムはんこ	高橋理佳	1	7
染物絵付け	竹岡規行	1	13
DIY	DIY FACTORY Unmago.	4	29
キャンドル	naonao キャンドル	2	14
苔玉・しめ飾り・プリザーブドフラワー	西平満枝	6	82
親子陶芸	花崎薪伍	8	137
福山ばらグッズ大学	ばらグッズふくやまフレンズ	9	64
スタンドグラス	馬場榮美	6	61
アロマ	林内亜実	5	64
ハーバリウム・スワッグ	平櫛佳代	2	18
ガラスアート・ペーパークイリング	藤原潤子	2	13
ほのぼの陶芸教室	やましたあきこ	10	107
和綴じノート・木で作るアクセサリ、カトラリー	山脇隆	5	32
筆文字アート	吉岡恭子	3	27
木工講座	榎原正憲	11	74
アロマ・ハーブ・ハーバリウム	黛三枝子	4	39
ひねろー陶芸	三島博	12	145
パッチワーク	三宅慶子	12	235
アロマ・ハーバリウム	虫明房枝	6	76
糸のこ講座	渡部誠五	3	23
こどもコマ大戦	(株) キャステム	16	119
	計	233	2,294

イ 3Dプリント講座

今後3Dプリンターの活用機会が増えることを見据えて、企業やプロデザイナーだけでなく、子どもを含めた一般市民も体験できる「入門的講座」を開催した。

講座内容	講師	回数	延参加数
3Dプリント講座	BSB・3D研究会	12	142

ウ 福山大学等との連携講座

講座内容	講師	開催日	延参加数
モノづくり教室①プロ グラムロボットの製作	びんごモノづくり村	6/10	30
モノづくり教室③から くりロボットの製作	びんごモノづくり村	3/3	20
	計		50

エ 企業等との連携事業

内容	連携先	開催日	延参加数
GAIA EXPO 2018	NPO 法人ひとまちスタジオ	5/5	1,500

ワザワングランプリ	WAZA-One GP 実行委員会	7/23	150
計			1,650

オ 「夏休みものづくりフェスタ」の開催

福山市ものづくり交流館登録のものづくり講師による、楽しさあふれる体験イベントを夏休み期間に開催し、多くの子どもものづくりへの興味と関心を高めた。

- (ア) 開催日 2018年(平成30年)8月4日(土)・5日(日)
- (イ) 場所 市民ギャラリーA・B, 工房, 工作機械室, 講義室, セミナールームA・B・C, 市民交流ひろば
- (ウ) 講師数 33講師・団体
- (エ) 来場者 6,000人

(4) ものづくりギャラリーの展示運営

ものづくりギャラリーには常設展示と企画展示のコーナーがあり、伝統のものづくり産業と市を代表する先端のものづくり産業を展示紹介し、当地域のものづくりの周知と啓発を図った。

- ア 常設展示 福山琴, 備後畳表, 松永下駄, 備後緋, 鞆保命酒
- イ 企画展示 (株)石井表記, (株)自重堂, マナック(株), (有)光陽機械製作所

(5) 福山市にゆかりのある工業デザイナー「榮久庵憲司」の作品展示

榮久庵憲司さんのデザイン実績と福山市とのゆかりなどを紹介する展示コーナーを設け、見学者にもものづくりとデザインへの興味を深めていただいた。

(6) 会場の使用許可

福山市ものづくり交流館への集客とリムふくやま全体の賑わいを創出することを目的とし、市民ギャラリー, セミナールーム, ミーティングルーム, スタジオ(9階)の使用許可を行った。〔会場使用状況 別紙1〕

(7) インキュベーションルームの入居者の継続使用許可

福山市内で新たに創業をしようとするものを支援するためのインキュベーションルーム4室の入居者の継続使用を許可した。

(8) 交流館の周知, 利用促進

ア 特別企画

(ア) ダンスステージ

交流館利用のダンスグループの発表の場として、じばさんフェア2018併催行事「ダンスステージ」を開催した。

- 開催日 2018年(平成30年)11月17日(土)・18日(日)
- 場所 リム7階 市民交流広場
- 出演者 14団体 145人

イ リーフレットの配布

ウ 福山市広報, ホームページ, フェイスブック, 新聞, ラジオ等による情報発信

2 福山ビジネスサポートセンターFuku-Biz 事業

福山ビジネスサポートセンターFuku-Biz は、f-Biz（静岡県富士市）・OKa-Biz（愛知県岡崎市）をモデルとした、経営相談を主とした福山市の産業支援拠点で、2016年（平成28年）4月より当センターが事業を受託し、運営を実施した。

(1) 職員体制

個別相談等に円滑に対応し効果があがるよう、センター長、プロジェクトマネージャーのほか事務長、ディレクター2人とITアドバイザー2人、デザインアドバイザー、クリエイティブアドバイザー、ビジネスアドバイザーの10人の職員体制で業務を遂行した。

(2) 個別相談

個別相談は、センター長及びプロジェクトマネージャーを中心に、ITアドバイザーなどのアドバイザーを含め7人体制で行っている。また、富士市産業支援センターf-Bizとの産業支援拠点運営支援業務委託契約により、月1回f-Bizからの現地指導を受けた。

(3) 相談状況

ア 相談件数	2,800件（うち新規352件, リピート2,448件）
イ 相談地域	福山市（2,132件）、三原市（84件）、尾道市（224件）、府中市（175件）、世羅町（37件）、神石高原町（10件）、笠岡市（40件）、井原市（14件）その他（84件）
ウ 相談内容	<ul style="list-style-type: none">・売上増加のためのネーミングとキャッチコピー・売上増加のための新商品開発と新分野進出・新商品開発に伴うパッケージデザイン・売上増加及び認知度向上を目的とした情報発信・販路拡大のための企画提案方法・資格を活用した今後の活動の方向性・自社技術を活用した新商品開発・開発商品の提案方法・効果的な求人方法

(4) 主催セミナー・イベント

フクビズ主催のイベント・セミナーを開催し、フクビズの周知と相談者の増加につなげるとともに、開設2周年記念イベントを実施した。

ア 備後こだわりグッズコレクション&フクビズマルシェ

(ア) 開催日	2018年（平成30年）5月3日（木）～5日（土）
(イ) 場所	福山ビジネスサポートセンターFuku-Biz およびリム1階エントランス
(ウ) 内容	ご相談者様の商品・サービス展示および販売
(エ) 出展数	25事業者
(オ) 出店数	12店舗
(カ) 来場者	886人

イ 特別セミナー あるべき本業支援の姿（共催：中国財務局）

- (ア) 開催日 2018年（平成30年）6月12日（火）
- (イ) 場 所 広島合同庁舎
- (ウ) 講 師 富士市産業支援センター f-Biz センター長 小出 宗昭
- (エ) 参加者 162人

ウ 超実践ワークショップ オフィスが片づく2つの基準

- (ア) 開催日 2018年（平成30年）6月14日（木）
- (イ) 場 所 福山ビジネスサポートセンターFuku-Biz
- (ウ) 講 師 (株) Flow Organize 代表取締役 伊藤 かすみ
- (エ) 参加者 22人

エ 超実践ワークショップ ニュースリリース書き方講座

- (ア) 開催日 2018年（平成30年）7月4日（水）
- (イ) 場 所 福山ビジネスサポートセンターFuku-Biz
- (ウ) 講 師 読売新聞大阪本社 記者 田岡 寛久
- (エ) 参加者 26人

オ 超実践ワークショップ アンガーマネジメント

- (ア) 開催日 2018年（平成30年）7月19日（木）
- (イ) 場 所 福山ビジネスサポートセンターFuku-Biz
- (ウ) 講 師 オフィスさえき 代表 佐伯 るみ
- (エ) 参加者 31人

カ ITコンサル個別相談会

- (ア) 開催日 2018年（平成30年）8月29日（水）
- (イ) 場 所 福山ビジネスサポートセンターFuku-Biz
- (ウ) 講 師 (株) ヒラメキカンパニー 代表取締役 三谷 健一
- (エ) 相談件数 6件

キ FP個別相談会

- (ア) 開催日 2018年（平成30年）9月1日（土）
- (イ) 場 所 福山ビジネスサポートセンターFuku-Biz
- (ウ) 講 師 アントファクトリー(株) 代表取締役社長 今川 和亮
- (エ) 相談件数 3件

ク 第1回びんご女性起業応援カフェ（共催：広島銀行）

- (ア) 開催日 2018年（平成30年）9月3日（月）
- (イ) 場 所 FOREVER CAFE&OYSTER BAR
- (ウ) ゲスト FOREVER&COMPANY 代表取締役社長 古賀 大輔
babeads 目崎 麗子
MAMA to CO Labo. 代表 高山 淳子
シンベル 副代表 中原 鈴子
- (エ) 参加者 15人

ケ 第2回びんご女性起業応援カフェ（共催：広島銀行）

- (ア) 開催日 2018年（平成30年）9月12日（水）
- (イ) 場所 福山ビジネスサポートセンターFuku-Biz
- (ウ) 講師 (有) 山陽不動産 取締役副社長
(有) 山陽管理 代表取締役社長 角田 千鶴
- (エ) 参加者 13人

コ 講演会 荒くれ漁師をたばねる力

- (ア) 開催日 2018年（平成30年）9月29日（土）
- (イ) 場所 福山市ものづくり交流館 セミナールームA
- (ウ) 講師 (株) GHIBLI 代表取締役 坪内 知佳
- (エ) 参加者 115人

サ 超実践ワークショップ お客様の心に響くプレゼン講座

- (ア) 開催日 2018年（平成30年）10月10日（水）
- (イ) 場所 福山ビジネスサポートセンターFuku-Biz
- (ウ) 講師 スタジオ紅組 代表 田中 一勝
- (エ) 参加者 23人

シ Fuku-Biz 2周年記念イベント

- (ア) 開催日 2018年（平成30年）12月6日（火）
- (イ) 場所 福山市ものづくり交流館 スタジオA
- (ウ) 内容

①フクビズ報告

内容 「開設2年の振り返りと今後の展望」
報告者 センター長 高村 亨

②基調講演

テーマ 「夢があるから強くなれる」
講師 (公財) 日本サッカー協会 相談役 川渕 三郎

③事例発表

(有) 中島商店・(株) NSG・イトク食品(株)・(有) ホルス
坂本明菜税理士事務所

④交流会

- (エ) 参加者 130人（交流会参加41人）

ス 超実践ワークショップ 軽減税率の概要と対策

- (ア) 開催日 2019年（平成31年）2月7日（木）
- (イ) 場所 福山ビジネスサポートセンターFuku-Biz
- (ウ) 講師 坂本明菜税理士事務所 代表 坂本 明菜
- (エ) 参加者 17人

セ 第3回びんご女性起業応援カフェ（共催：広島銀行）

- (ア) 開催日 2019年（平成31年）3月4日（月）
- (イ) 場所 エフピコR i M 7階セミナールームC
- (ウ) 講師 (株) 山陽管理 代表取締役社長 角田 千鶴
- (エ) 参加者 坂本明菜税理士事務所 代表 坂本 明菜

シンベル 副代表 中原 鈴子
Grun Onomichi 代表 平野 美子
KNOCK NOK 代表 良倉 智子

(オ) 参加者 22人

(5) 出張相談 売上UP大作戦!

池内プロジェクトマネージャーとクリエイティブアドバイザーが相談者の店舗に出向き、売場レイアウトから商品ディスプレイに至るまで集客及び売上が上がる魅力的な店舗づくりをアドバイスした。

ア 出張件数 17件

イ 出張地域 福山市, 尾道市, 府中市

(6) 出張相談

備後圏域の各市町村及び企業と連携し、身近な産業支援機関として活用していただけるよう出張相談を開催した。

ア 相談件数 63件

イ 出張地域 三原市, 尾道市, 府中市, 世羅町, 神石高原町, 笠岡市, 井原市

(7) チャレンジーズマルシェ

リム・ふくやまと連携し、フクビズに相談の創業者・創業希望者に対し、館内メインスペースでの物販やサービスを行う機会を優遇提供した。

(8) 講演・スピーチ

行政ほか各種団体より講師の依頼を受け、講演・スピーチを行った。
中国財務局, 全国地場産業振興センター協議会, 福山市立大学など

(9) 会議・視察

福山市から依頼の会議への出席や他地域行政の視察を受け入れた。

(10) 福山駅前再生ビジョン提携融資制度「にぎわい」

株式会社広島銀行及び福山市と連携した「福山駅前再生ビジョン提携融資制度にぎわい」について、融資をサポートした。

3 地場産品PR事業

備後地域の地場産品及び新作商品等を一堂に展示し、消費者の認識を深めるとともに、生産者と関係業界及び異業種や消費者とが直接ふれあう場を提供することで、産地製品の一層の普及拡大に努めた。

また、当地域企業が地場産品などを大都市圏の展示会で、広く国内外に紹介する際の出展支援を行った。

(1) じばさんフェア2018「一ええじゃん!びんごのものづくりー」

ア 開催日 2018年(平成30年)11月17日(土)・18日(日)

イ 場所 福山市ものづくり交流館

ウ 出展者 71社・団体
エ 来場者 4,500人

(2) 「Premium Textile JAPAN 2019 Autumn/Winter」への出展

東京で開催される繊維素材の見本市への出展手続きを支援した。

ア 会期 2018年(平成30年)11月21日(水)・22日(木)
イ 場所 東京国際フォーラム
ウ 出展者 篠原テキスタイル(株), 山陽染工(株)
エ 来場者 17,220人

(3) 「備後ふくやま伝統産業展」(共催:備後ふくやま伝統産業展実行委員会)

ア 開催日 2019(平成31年)2月9日(土)・10日(日)
イ 場所 福山市ものづくり交流館
ウ 出展者 福山邦楽器製造業(協)・広島県はきもの(協)・
広島県蘭業協会・備後緋(協)・鞆保命酒(協)
エ 来場者 2,400人
オ 同時開催 「ものづくり COLLECTION with WARABI」

(4) 「第87回東京インターナショナル ギフト・ショー春2019」への出展

東京で開催される国際見本市への出展手続きを支援した。

ア 会期 2019年2月12日(火)~15日(金)
イ 場所 東京ビッグサイト
ウ 出展者 (株)ニチマン
エ 来場者 324,289人

4 産業活性化推進事業

専門家や大学の研究者の支援を得て、地域内企業との意見交換、情報交換、技術交換の場の設定、さらには産学官による企業の基盤技術の強化や新製品の研究開発にも取り組み、地域産業の活性化を推進した。(びんご産業支援コーディネーター派遣事業、ビジネス交流会:福山未来、福山物産協会等)

(1) 繊維研修会(共催:広島県アパレル工業組合)

ア 開催日 2018年(平成30年)9月3日(月)
イ 場所 広島県アパレル工業組合
ウ 演題 「繊維基礎講座」
エ 講師 一般社団法人 日本繊維技術士センター(JTCC)
評議員 北村 和之
協力会員 佐藤 忠義
評議員 上田 良行
オ 参加者 49人

(2) 繊維研修会(共催:広島県アパレル工業組合)

ア 開催日 2018年(平成30年)9月21日(金)
イ 場所 広島県アパレル工業組合
ウ 演題 「ファッション・カラーセミナー」

エ 講師 ファッションディレクター 中村 芳道
オ 参加者 19人

(3) びんご産業支援コーディネーターへの協力

福山市が行っているびんご産業支援コーディネーター派遣業務の運営について協力した。

(4) 産学連携研究開発の促進

企業ニーズと大学シーズのマッチングサポートにより産学連携研究開発の促進を図った。（「ビジネス交流会：福山未来」の事務局業務）

ア 「ビジネス交流会：福山未来」（産官学）支援事業

福山大学生命工学部・工学部と連携し、バイオサイエンス及びものづくりに関する産官学の意見交換・情報交換を行い、備後地域の産業創出、新製品開発などを推進した。

(7) 公開授業・実験（福山大学及び宮地茂記念館、備後地域地場産業振興センター）

- ・ 6月16日（土） ・ 「ミクロ・ナノが切り開く新しい表面」
- ・ 「魚を育む海の森～瀬戸内の『藻湯』を探る～」
- ・ 6月23日（土） ・ 「腎臓に良い生活習慣～透析しなくてすむために～」
- ・ 7月22日（土） ・ 「酵母と遊ぼう！」
- ・ 「クロマトグラフィーで色素を分離！」
- ・ 「キラ☆プチ！カラフルいくらを作ろう！」
- ・ 「かわいい！水中の妖精たちの観察」
- ・ 「どうぶつ飛行機をつくろう！」

イ 2018年度福山大学研究成果発表会（主催：福山大学社会連携センター）

- (ア) 開催日 2018年（平成30年）6月27日（水）
- (イ) 場所 福山市ものづくり交流館
- (ウ) テーマ 未来創造人を育成する教育・研究

(5) 福山物産協会支援事業

福山物産協会の事務局として、福山市等と連携して「福山ばら祭2018」、「ひろしま夢プラザ」（広島市）、「刈谷わんさか祭」（愛知県刈谷市）、ひろしまブランドショップ「TAU」（東京都銀座）での「福山観光物産フェア」などへ事業者の出展を支援した。

5 中小企業勤労者福祉共済事業

中小企業の勤労者に対し総合的な福祉事業を行い、勤労者の福祉の向上を図るとともに中小企業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に次の事業を実施した。

(1) 生活安定事業

慶弔共済保険金給付

給付の種類		件数
祝 金	結婚祝	29
	出産祝	52
	小・中学校入学（会員の子）	138
	還暦祝	46
	勤続10年	63
	勤続15年	57
	勤続20年	52
	勤続25年	60
	勤続30年	40
傷病休業保険金		46
重度障害保険金		0
死亡保険金		103
合 計		686

(2) 余暇活動事業

ア イベント企画

・ボウリング大会（11/19～12/23） 参加者：22人

イ チケット等斡旋

カープ観戦チケット，食事券，図書カード，映画観賞券等

チケットの種類：38種類 斡旋枚数：6,883枚

ウ 宿泊施設の利用助成〔会員年度1泊3,000円〕

助成件数：696件

エ レジャー施設・宿泊施設の周知

割引料金で利用できる全福センター提携のレジャー施設・ホテル等の周知

(3) 健康維持増進事業

ア 健康診断等の受診助成〔会員年度1回2,500円〕

助成件数：1,226件

イ インフルエンザ予防接種受診助成〔会員年度1回500円〕

助成件数：226件

ウ 家庭常備薬の斡旋

利用者数：75事業所 177人

(4) 自己啓発事業

ア 生涯学習援助

ユーキャン通信講座・NHK学園生涯学習通信講座の割引料金での受講を斡旋

イ 文化教養活動援助促進

・福山市ものづくり交流館工房講座の参加費助成 助成者：2人

・パティシエのデザート教室

(4/23, 5/29, 6/25, 8/28, 9/25, 10/30, 11/28, 1/25, 2/26, 3/22)

参加者：88人

・ちびっこテーブルマナー（7/26） 参加者：4人

(5) 老後生活安定事業

ア 中小企業退職金共済制度の普及推進

中小企業退職金共済制度のPRに努め、制度の普及を図った。

イ 小規模企業共済制度の普及推進

個人事業主、会社役員などの退職金制度のPRに努め、制度の普及を図った。

(6) 共済情報事業

インターネットホームページの充実

ホームページの充実を図り、各種帳票の取り出しやイベント・チケット等の申込みがホームページ上で出来るなど、利便性の向上に努めた。

(7) 加入促進事業

ア 共済会ニュースの発行

会員に対し共済会の活動状況の報告やイベントの案内などのため「ふくふく共済ニュース」を発行した。

年間4回発行（各3,100部）

イ 1会員1事業所紹介活動 [入退会状況表 別紙2]

(8) 利用契約施設事業

スポーツ施設幹旋

幹旋施設：スポーツクラブルネサンス福山春日・多治米

延利用者数：348人

6 施設運営事業

地場産業振興と地域産業活性化のため貸館などを行い、円滑な管理運営に努めた。

(1) 貸館運営

ア 年間利用件数 1,106件

イ 年間利用人数 45,648人

年間使用状況 20,416,525円

[会場使用状況 別紙3]

(2) 常設展示場・物産館運営

ア 常設展示場 出展企業 9社

イ 物産館 出展企業 5社

年間販売状況 113,070円

[物産館販売状況 別紙4]

(3) 施設改修

ア センター4階大会議室の冷暖房等空調設備について、老朽化に伴う改修

イ 自家発電設備の改修

ウ センター2階展示室・マイコン室の床・壁のリニューアル

7 全国地場産業振興センター総会の開催

全国27地域の地場産業振興センターで構成する全国地場産業振興センター協議会2018年度（平成30年度）総会・意見交換会・視察を、当センターが開催センターとして福山市で開催した。

- (1) 会 期 2018年(平成30年)7月5日(木)・6日(金)
- (2) 場 所 総会・意見交換会 福山市ものづくり交流館ほか
視察 カイハラ(株)本社・三和工場
- (3) 参加者 44名

貸借対照表
平成31年 3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	366,214	383,957	△ 17,743
普通預金	45,479,185	59,990,126	△ 14,510,941
未収入金	4,181,510	6,120	4,175,390
仮払金	165,726	0	165,726
流動資産合計	50,192,635	60,380,203	△ 10,187,568
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	62,572,170	62,572,170	0
建物	167,817,008	184,820,494	△ 17,003,486
什器備品	8	8	0
定期預金	14,840,000	14,840,000	0
基本財産合計	245,229,186	262,232,672	△ 17,003,486
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	4,135,598	3,229,598	906,000
施設整備等引当資産	1,500,000	2,100,000	△ 600,000
特定資産合計	5,635,598	5,329,598	306,000
(3) その他固定資産			
建物	1,944,000	0	1,944,000
建物附属設備	4,907,577	5,912,471	△ 1,004,894
構築物	70,776	89,138	△ 18,362
什器備品	205,690	334,298	△ 128,608
少額減価償却資産	0	53,473	△ 53,473
出資金	600,000	600,000	0
その他固定資産合計	7,728,043	6,989,380	738,663
固定資産合計	258,592,827	274,551,650	△ 15,958,823
資産合計	308,785,462	334,931,853	△ 26,146,391
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	3,610,360	2,745,532	864,828
前受金	1,112,100	529,690	582,410
預り金	2,212,242	1,969,641	242,601
仮受金	130,200	0	130,200
流動負債合計	7,064,902	5,244,863	1,820,039
2. 固定負債			
退職給付引当金	4,964,220	4,933,579	30,641
施設整備等引当金	1,500,000	2,100,000	△ 600,000
固定負債合計	6,464,220	7,033,579	△ 569,359
負債合計	13,529,122	12,278,442	1,250,680
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	100,115,633	108,755,895	△ 8,640,262
指定正味財産合計	100,115,633	108,755,895	△ 8,640,262
(うち基本財産への充当額)	(100,115,633)	(108,755,895)	(△ 8,640,262)
(うち特定資産への充当額)			
2. 一般正味財産	195,140,707	213,897,516	△ 18,756,809
(うち基本財産への充当額)	(145,113,553)	(153,476,777)	(△ 8,363,224)
(うち特定資産への充当額)			
正味財産合計	295,256,340	322,653,411	△ 27,397,071
負債及び正味財産合計	308,785,462	334,931,853	△ 26,146,391

正味財産増減計算書
平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,257	1,257	0
基本財産運用益計	1,257	1,257	0
受取会費			
受取会費	23,613,600	24,360,000	△ 746,400
受取会費計	23,613,600	24,360,000	△ 746,400
事業収益			
事業収益	17,160,800	16,374,450	786,350
販売事業収益	17,595	26,130	△ 8,535
使用料収益	20,622,525	19,518,605	1,103,920
事業収益計	37,800,920	35,919,185	1,881,735
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金振替額	8,640,262	9,515,706	△ 875,444
市補助金	31,587,000	31,287,000	300,000
市受託収入	61,219,946	56,926,740	4,293,206
市指定管理料収入	33,406,853	33,447,888	△ 41,035
受取補助金等計	134,854,061	131,177,334	3,676,727
受取負担金			
受取負担金	1,331,000	2,133,400	△ 802,400
受取負担金計	1,331,000	2,133,400	△ 802,400
受取給付金			
受取給付金	7,515,000	7,580,000	△ 65,000
受取給付金	7,515,000	7,580,000	△ 65,000
雑収益			
雑収益	992,059	1,458,230	△ 466,171
雑収益計	992,059	1,458,230	△ 466,171
経常収益計	206,107,897	202,629,406	3,478,491
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	75,300,418	76,123,082	△ 822,664
臨時雇賃金	982,366	134,784	847,582
退職給付費用	327,600	8,744,530	△ 8,416,930
福利厚生費	11,413,390	11,273,208	140,182
旅費交通費	1,189,080	1,258,380	△ 69,300
通信運搬費	3,414,220	3,510,182	△ 95,962
建物減価償却費	17,057,759	18,895,796	△ 1,838,037
什器備品減価償却費	182,081	244,431	△ 62,350
什器備品費	159,136	997,450	△ 838,314
消耗品費	2,967,926	3,230,294	△ 262,368
修繕費	9,626,362	2,021,902	7,604,460
印刷製本費	1,514,052	1,688,587	△ 174,535
燃料費	49,596	58,984	△ 9,388
光熱水料費	4,074,470	4,047,109	27,361
賃借料	3,193,826	2,871,593	322,233
保険料	524,992	523,622	1,370
諸謝金	9,680,791	5,384,741	4,296,050
租税公課	15,007,755	7,755,480	7,252,275
支払負担金	118,560	95,500	23,060
支払助成金	5,263,500	4,888,000	375,500
委託費	13,217,758	14,108,734	△ 890,976
会議費	863,134	328,508	534,626
資料購入費	411,909	418,704	△ 6,795
広告宣伝費	1,800,100	1,972,792	△ 172,692
諸会費	60,000	60,000	0
手数料	1,285,538	1,243,091	42,447
会場整備費	476,280	505,212	△ 28,932
会場借上料	150,000	1,463,400	△ 1,313,400
土地借上料	2,240,523	1,016,110	1,224,413
イベント開催費	99,472	44,720	54,752
報償費	38,000	0	38,000

正味財産増減計算書
平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
主催事業費	316,200	263,720	52,480
利用補助費	21,658,797	20,806,647	852,150
施設幹旋費	194,400	194,400	0
支払給付金	7,515,000	7,580,000	△ 65,000
共済掛金	8,688,635	8,943,515	△ 254,880
事業費計	221,063,626	212,697,208	8,366,418
管理費			
給料手当	1,853,831	1,533,473	320,358
退職給付費用	63,041	864,844	△ 801,803
福利厚生費	271,754	354,677	△ 82,923
建物減価償却費	968,983	1,073,395	△ 104,412
修繕費	540,166	72,980	467,186
光熱水料費	228,510	226,955	1,555
保険料	17,778	17,778	0
租税公課	151,045	152,120	△ 1,075
委託費	178,697	182,296	△ 3,599
土地借上料	127,275	57,721	69,554
雑費	0	21,600	△ 21,600
管理費計	4,401,080	4,557,839	△ 156,759
経常費用計	225,464,706	217,255,047	8,209,659
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 19,356,809	△ 14,625,641	△ 4,731,168
当期経常増減額	△ 19,356,809	△ 14,625,641	△ 4,731,168
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
その他の経常外収益			
施設整備引当金取崩額	600,000	0	600,000
その他の経常外収益計	600,000	0	600,000
経常外収益計	600,000	0	600,000
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	600,000	0	600,000
当期一般正味財産増減額	△ 18,756,809	△ 14,625,641	△ 4,131,168
一般正味財産期首残高	213,897,516	228,523,157	△ 14,625,641
一般正味財産期末残高	195,140,707	213,897,516	△ 18,756,809
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	8,640,262	9,515,706	△ 875,444
当期指定正味財産増減額	△ 8,640,262	△ 9,515,706	875,444
指定正味財産期首残高	108,755,895	118,271,601	△ 9,515,706
指定正味財産期末残高	100,115,633	108,755,895	△ 8,640,262
III 正味財産期末残高	295,256,340	322,653,411	△ 27,397,071